

歯科材料 8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科鑄造用石こう系埋没材 70900010
ユーデントクリストバライト F30
(レギュラータイプ)

【形状・構造及び原理等】

「形状」

該当規格：JIS T 6601「歯科鑄造用石こう系埋没材」
種類：タイプ1、クラスII（標準加熱型）粉末状

「構造」

成分：クリストバライト、石こう、その他

「原理」

本材はクリストバライトを主成分とし、石こうを結合材とした
歯科鑄造用埋没材である。

【使用目的又は効果】

金合金、金銀パラジウム合金、銀合金などのクラウン、
ブリッジ、インレーその他の鑄造用埋没材として用いる。

〔物理的性質〕

標準混水量（粉 100g に対して）	ml	32～33
硬化時間	min	12
圧縮強さ（120 min）	Mpa	5.8
線硬化膨長（20 min）	Mpa	1.0
線熱膨張（700℃）	%	1.0

（試験方法：JIS T 6601）

【使用方法等】

- 1) 標準混水量：粉末 100g に対して水 32～33 ml
- 2) 手練和で埋没材を水になじませた後、約 30 秒以内で真空練和
します（過剰な練和は膨張不足の原因になります）。
- 3) リング内張材には市販のセラミックリボン（0.7mm）を使用
してください。
- 4) バイブレーターを使用しながら埋没し、パターン先端から
リングの上面までは 5mm 以上離して埋没してください。
- 5) 埋没後硬化が完全に終わるまで必ず室温で放置してください。
放置時間は 20 分です。
- 6) 急速加熱の場合は 700℃に上昇したファーネスに入れ 30 分間
係留してください。
標準加熱でも使用できます。標準加熱の場合は、室温から
200℃まで 30 分以上かけて乾燥を行い、その後炉内の温度を
徐々に上げて 700℃で 30 分間係留してください。

【使用上の注意】

- ①手練和を行う場合で、練和量が多いときは混水量を少なくし
長めに練和してください。
- ②焼却温度は、750℃を越えないように注意してください。
- ③プラスチック製のパターン及びスプルーを使用する場合は、
急速加熱を避け、室温から昇温してください。
- ④埋没後 24 時間以上経過した場合は、急速加熱による焼却は
行わないでください。鑄型にクラックが入り鑄造体のバリの
原因になります。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ①本材は、直射日光のあたらない、乾燥した涼しいところに保管
すること。
- ②開封後は、密封して保管すること。
- ③本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理
すること。

〔有効期間〕

本材は、包装に記載の有効期間までに使用すること。
*〔記載の有効期間は、自己認証（当社データ）による〕

【取扱い上の注意】

- ①本材は、シリカを含有しているため、使用する際（硬化体を
研削する場合も含む。）には、粉塵による人体への影響を避ける
ため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを
使用し、粉塵を吸入しないよう注意すること。
- ②鑄造体の取出し及び研削する際には、目の損傷を防ぐため保護
メガネなどの防具を使用すること。
- ③埋没材の焼却中に煙が出るため、換気は十分に行うこと。
- ④開封後はできるだけ速やかに使用すること。
- ⑤他の製品と混用しないこと。
- ⑥本材は、歯科鑄造用埋没材の用途以外に使用しないこと。
- ⑦本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

〔重要な基本的注意〕

- ①本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は
本材を使用しないこと。また、使用により発疹などの過敏症状
があらわれた場合には、使用を中止し、すぐに医師の診断を
受けること。
- ②本材または練和物は、目に入らないように注意すること。万一
目に入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の
診断を受けること。

【包装】

1袋 1.5kg 入：1.5kg×1袋（アルミラミネート袋）

【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者 株式会社ユーデント
及び製造業者